

(11)Publication number:

04-169146

(43)Date of publication of application: 17.06.1992

(51)Int.CI.

A21B 5/02 A21D 8/06

(21)Application number: 02-298520

(71)Applicant: HASEGAWA SEIKA KK

(22)Date of filing:

02.11.1990

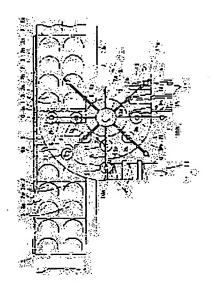
(72)Inventor: IMAZEKI AKIO

### (54) DEVICE FOR FORMING SUGAR CORN CUP AND FORMING METHOD

### (57)Abstract:

PURPOSE: To efficiently form a sugar corn cup by feeding plural raw sheets baked on a transverse line to a winding part and winding the raw sheet into plural reverse conical vessels.

CONSTITUTION: Plural baking molds 3 and 3a are provided on a transverse line to moving direction in a baking mold part 1 and simultaneously plural sheets of raw sheets 21 are baked up. Plural raw sheets kept to soft state by heat are simultaneously fed to winding parts 11 and 11a by a pair of feeding arms 6 and 6a horizontally rotated and differentiated in length and wound into plural reverse conical vessels.



### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

# Japanese Laid-Open Publication No. 4-169146/1992 (Tokukaihei 4-169146)

### A. Relevance of the Above-identified Document

The following is a partial English translation of exemplary portions of non-English language information that may be relevant to the issue of patentability of the claims of the present application.

B. Translation of the Relevant Passages of the Document See the attached English Abstract.

### Claims

- (1) ... a rolling section having a female conical outer mold provided with a loading slot and a rotative male conical inner mold that is provided at the top of a shaft and capable of being inserted into and pulled out from the female conical outer mold, ...
- (4) ... supplying a plain plate to a rolling section having a female conical outer mold provided with a loading slot and a rotative male conical inner mold that is provided at the top of a shaft and capable of being inserted into and pulled out from the female conical outer mold, successively rolling the plain plate so as to mold a turbinate container, by means of the inner mold that

enters the outer mold and rotates, and removing the turbinate container from the inner mold pulled out from the outer mold, ...

### 3. Detailed Description of Invention

(Conventional Art)

... one-action-one-mold arrangement and method by which a sugar corn cup is molded by supplying the plain plate to a single rolling section so as to form a turbinate container, ...

(Means to Solve Problem)

... a sugar corn cup is molded by supplying the plain plate to a rolling section so as to mold a turbinate container from the plain plate.

### (Embodiment)

... inner and outer molds (14) and (13) are arranged such that (i) the female conical outer mold (13) provided with a loading slot (13a) and (ii) the rotative male conical inner mold (14) that is provided at the top of a shaft (15) and capable of being inserted into and pulled out from the female conical outer mold (13) can be combined with and removed from each other, along a horizontal axis (12a), ...

... each baked plain plate (21) having a fan-like shape is supplied to the rolling section (11) (11a), in such a manner as to cause the arc of the plain plate to be along

the wider-opening side of the outer mold (13). With this, it is possible to flatten the edge of the rolled corn cup.

... the edge of the rolled corn cup is flattened by providing a baking mold (3) (3a) in such a manner as to cause the arc of the fan-shaped plain plate (21) to be along the wide-opening side of the outer mold (13).

... the shaft (15) pulls back in response to the movement of a self-rotating supporter drum (12), the inner mold (14) is removed from the outer mold (14), and consequently the sugar corn cup is exposed in a state of being put on the inner mold 14. The sugar corn cup being thus exposed is successively drawn out from the inner vibration mold (14)by means οf or using additionally-provided strip-off section, so as to be stored in a stocker. ...

... the plain plate (21) is pressed and supported by a pressing section (7) of a supplying arm (6) while being slightly overlapped with a substrate (2a) of the baking mold plate (2). With this, the plain plate (21) is prevented from sliding so that the direction of the plain plate (21) does not change so much. As a result, the edge of the corn cup is effectively flattened at the time of rolling.

⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

®公開特許公報(A)

平4-169146

驗別記号

庁内整理番号

**@**公開 平成4年(1992)6月17日

A 21 B 5/02 A 21 D 8/06 9050-4B 9162-4B

審査請求 有 請求項の数 6 (全7頁)

会発明の名称

シュガーコーンカツブの皮形装置および成形方法

②特 顧 平2-298520

70 発 明 者 今 関

四 無

大阪府松原市天美北8丁目3番3号 長谷川製菓株式会社

内

勿出 鸌 人 長谷川製菜株式会社

大阪府松原市天勢北8丁目3番3号

**90代 理 人 弁理士 岡田 収司** 

93 am 🛊

- 2. 特許額求の範囲

歴には国転舶方向に向いた水平舶による色吹 路を起設して成るシュガーコーンカップの股 影袋型。

- (2) 前記憶型指の基礎上には二個の機型を並列して設け、送込み数は長短二本を上下一組に配して回転軸に拡射状に収録し、境型部の送出し造成から回転軸を中心とした限次90°の位置にあたる受送り部の送波しフロアの各波し部に各々を収縮を設定した錯束項ー記数のシュガーコーンカップの総形装置。
- (2) 耐花規整複の変数上には二個の機型を並列 して設け、活込み険は最終こ本を上下一刻に して回転性に軟針状に収着し、受送り部の送 改しつロアを放し部で上下に分岐し、以下の 支持ドラム上に独心に沿って内外数を上下に 且つ左右にずらせて配して順次装備した差較 部を設備した額求項」記載のシュガーコーン カップの成形装置。
- (4) 平面上で移動し開開する焼型板から成る焼 酸部に、比較的核分を多く含んだ点粉乳状材

-255-

BEST AVAILABLE COPY

### 特開平 4-169146 (2)

料を脳次供輪して薄板状の染板に塑焼をし、 挽き上がった熱い状態の紫板を受透り部の四 短軸に光端が上下接動可能の放射状に振着し た送込み腕の水平回転によって先程押持部で **弾支して送渡しつロア上を滑勤させて送り、** 受送り部の劉祉権に向いた水平軸で回転軸支 された支持ドラムの間面上に設けた一種入口を 得する維徐円鏡形外型とこれに進退して回転 するシャフト先端の様状円錐形内壁とから成 る些成態に送込み、外数内に進入して回転す る内型で業板を何円維形容齢に順次巻成し、 <u>非型内から後退させた内裂から倒円縄形容器</u> を取り外し送出す工程を経る股形方法におい て、開脳する装型板の整板上で移動方向に対 して並列する観駁に食粉乳状材料を供給して **廃時に複数数の素板を並列して焼き上げ、並** 列する複数枚の素核を水平回転する最低の透 込み腕の押神部で隣時に押支して送渡しフロ ア上を清動させて造り、コース値に設けた差 成部に各々差込んで倒円維形容器に参収する

工程を基で成るシュガーコージカップの成形 方法。

- (5) 前肥無仮は、鋭器症の夢板上で二角に並列して食材乳状材料を改給して同時に複数値に 競き上げ、水平回転する失処二本の選込み競励 を上下一組にして並列する二枚の需板を送放 しフロマ上を同時に増立接動させて、回り を中心に鏡型部の送出し位置から順次90° を中心に鏡型部の送出し位置から順次90° の位置に改優した各別の母成部に各々退める で倒円維形容器に登成する工程を経て成め で項4記載のシュガーコーンカップの成形方 法。
- (6) 遊記素板は、焼製板の産紙上に二角に並充 して食物乳状材料を飲給して同時に複数に洗 き上げ、水平回転する長型こ本の送込み焼を 上下一組にして並列する二枚の変板を進しる で上下に分岐した受送り部の送流しフロテ に同時に狎支滑動させて、単一の支持ドラは 上に軸心に治って上下に且つ左右にする 配した内外型を駆次装備した登送り部に条々

送込んで倒四維形容器に登成する工程を建て 成る液水項 4 記載のシュガーコーンカップの 成形方法。

3. 発明の詳細な説明

(従来の技術)

(座集上の料用分野)

この発明は、アイスクリーム、チョコレート、 クリームなどの菓子食品を養り入れて食するため の食用コーンカップの成形装置および成形方法に 関するもので、難しくは精分を比較的多く含んだ 食物乳状材料を常根に焼き上げ、例四維形容器に 巻取する一連の鎌きが自動的に機動する装置およ び方法において、円滑、迅速な効率のよい成形機 番および成形方法により、シュガーコーンカップ の豊産を実現する成形実置および点形方法である。

従来のシュガーコーンカップの成形接触および 成形方法は、複型部における移動開発する機型板 には単一の規型が移動方向に繰列した一類に設け、 これに相応する単一コースの送放しフロアと水平 回転する放射状に設けた長さを関じくする透込み 成とから収る受遇り部、途渡しフロアの末風には 円譜形内外型を装備した単一支持ドラムから吸る 登成部を配設して吹り、移動方向に沿う一列に順 快快きよけた電報を一枚等受送り部の凹転する送 込み院で送放しフロア上を押支所動させで送り、 単一巻収部に送込んで鉤円規形容器に登成してシュガーコーンタップを成形する一作動一般形の積 位および方法であったため、製産能率の低いもの であった。

(発明が解放しようをする課題)

このように従来の一作動一成形によるシュガーコーンカップの表成成形弦響の機成およびその方法では、巻成成形によるシュガーコーンカップの設定が出るとから、この発展では一作動を数成形の装置および方法を実践ので、焼き上げた複数の発展を明ける受送り節の構成および受送り方法により問題を解決し、シュガーコーンカップの量産

### 特別平4-169146(3)

\* 1 m 3 (無題を解決するための争反) \* 和 2 - この異則の成形整異は上足目的を確成するため、 に平面上で遊動し達板と開閉也とで開閉する色質板 を順次進撃し、て成る世界部と、機関部に比較的特 水る材料概念部と、境型部で焼き上かった異板を 、登成部に送さずための送滅と、ファブルと売間に逆接っ が止びに指触さるよう訳者して成る要送り器と一 ※主き、この送録ルジョごの来尾に水泙組、で食品格支した | in c)||交換ボラム以面上に振入口を存する雌状円錐形外 、整とこれに選過回転するシェフト先端の雄鉄円紙 形内型とを萎縮した各成形を頂次設置して選係作 韓するよう成る成形数型において、一つの雑数模 の器盤上に避動方向に対して複数値の機関を並列 ルカニ列状態波次は推測機能に設ける 受益り部の 選進心プログを並行可能の概念ファスを育する機 - 正に形成心、におた相応して長短に形成した過去。 み腕を倒寂頼に放射状に配し複雑して、所差国線

ちゅう ( 作のがかるなどを見りをする。 ) 。 、

京 でる由軍争後の異なる長短の通込を限の先輩で同時。 市または時国時に得安して、福立とした送波しつ。 で上を一斉に設行して消動させて通り、過酸し。フ ロアの政行コース等に設けた国転作動する<u>各港成</u> 後、一部の内水型内に各々産込んで開四線形容器にそれ

少<u>ぞれ格成成形する</u>。 d (実施例) 浸水へ 。

またの発明に促るシュガーコーンカップの成形接 選および成形方法を図面を得いて説明すると、等 類(21)に対し開閉作動があよう数値した焼散災(2)を 類次無難して平面上で美国を動するよう数型した。 類次無難して平面上で美国を動するよう数型した。 基板(22)上には登勝方向に対して左右並列した状 が認め二個の使型(3)(3)とこれに減ら一所の構型。 (31)(31)との四個一組を各の並がて接受部(1)を 形成したが型部(1)にの受験し締細(11)におり組ん。 だ金列する二個の模型(3)(3)上に長担の選込み間 に(6)(61)。そ先時限物部(7)(71)がそれぞれ係るよっ 力上下に並べて使し、先端が上下に怪動するよう 模状の国転離(5)に即次数材状に観着し、この長

20、15 20、佐瓜で金銭先送外上民方るよう回転離付近に昇受 これでは、ガイドを設体に透透しフラアの各コース末年の所 。定位最の無し部に回転地方向に向いた水平地によ 、各色成部を民族して吹ることを特徴とし、平面上 でも動して開発する規事板の基板上で移動方向に 面して環故に並列した状態に比較的機分を含んだ 。食品乳港。材料を順次供給。して同時に複数枚の業板 を並列して現る上げ、この业別なる素版かせ走で 。途がある。偏馬にした造迹しる。これの名コースに相 都心で、設計に長短の、造込み線の水平回転により、 並列する素質を同時または時间時に完論界持部で 押及して各コースを原動させて差りいる差面しフロ アの各コースの末尾母に設匠した登成部に各々送 益んで業板を向丹経形容器に必成してショガーコ <u>ーンカップを球形する。こ</u>とを特徴となる成形方法 ・ 、(作用力) ( では、 とっそくのおねの

短送込み酸(6)(6a) の名きの押持額(7)(7a) の回 ・ 特別時に相応する超差有する円弧状の逆動しフロ で(9)を配して受効り部(4)。を形成し。 道蔵しフロア(9)のスケッパー部(10)を前記模型部(1)のの ・ 全蔵し放部(1a)上に立体的に接続して、送波しフロア(9)の足い送込み腕(6)の軌道に当る外側コース(9a)にはスケッパー部(10)から。8-0 の位置 に変し部(10a)を、短い送込み腕(6a)の軌道に当 ・ る内側コース(9h)にはスケッパー筋(10)から

180° の位置に適し路(AOD) をそれぞれ取けて の一成る。 いんしょう のほうまし しゃ

を疾
部(11)は水平組(12a)。で回転軸関した支持
で1下ラム(12)の周側面上に、<u>加入口(134)を設けた</u>
・酸液円総影外型(13)と、これに進退して回転する
<u>2をフト(15)の</u>先端に設けた超鉄用級銀内型(14)
: とを水平軸(12a) に沿って異合作動するよう成る
内外型(14)(13)を複数等間間をおいて装備して成
いりにこのを成都(11)が水平軸(12a) が受送り部(4)
の回振程(5)。に応いた状態で受送り部(4) のフロ
ンブ(8) の各度し部(10a)(10b)下にそれぞれ配して、

### 特别平4-169146(4)

受狩 ドラム(12)上に 芸婦した鮮状円維形外型(18) の挿入口(184) を各款し部(10a)(10b)に立体的に 接続して、支持ドラム(12)が各院(6)(68)の抵込 み方向に沿って回転駆動するよう設置する。接続 した受送り部(4)を透透した境型部(1)上に比較 的性分を多く合んだ食物乳状材料の供給部(18)を 数量し、材料供給部(16)は二個の注册口(18b)を 備えたタンク(16a) から成り、移動する焼型板(2) の関散された基板(2a)上の並列する協盟(3)(3)に 同時に材料を即改法入し、水平境図する絵型部(1) の行程上に加熱候覆(因示省路)を数配して成る。 雄数(3)(34) は関類製形に形成し、その各倍数(3) (82)の向き方向を略可形に悠き上げられた業板 (21)(21)が各々の形成部(11)(114)に造込まれた 陈に外数(13)の口に部例に肩形四型辺が治うよう。 各々設けることにより、色収されたコーンカップ の口録をフラット(平当)にすることができる。 許る図に示すように回転輪(5) 付近には回転す る長塩の送込み酸(B)(Ba) が多りの彼し部(10a)

よう長い送込み酸(6) 用にはバー (仟材) から成る野文ガイド(8) を、塩かい送込み路(6a)用には快速状の野文ガイド(8a)をそれぞれ設け、枢電送込み筋(6)(6a) の先端を終し部(10a)(10b)とスケッパー(10)の間で上井させる。

これらの部(1)(4)(1))を選挙させる駆動設構の一例として、第5 間に示すように模型的(1) を移行駆動させるモーター(18)、反連機(18e) による駆動力を駆動額(17)の態長額(174) 上に設けたギヤ(19)を介して透達しフロア(9) の内断コース(8d)の整成部(11e) を回転駆動させ、この延長線(17a) に座角に交わるギヤ(20)による駆動軸(17b)でギヤ(19e) を介して岩波しフロア(9) の外断コースの巻成部(1))を駆動させ、統型部(1)、、受送り部(4)、 巻成部(1))(11e) の各部をタイミングを合わせて運動させるよう集団する。

部 6 ~ 9 図は他の実施研を示すもので、受送り 即(4) を送款しプロア(9) の外内コース(86)(8b) の両数し部(194)(10b)を外にステッパー部(10)か ら 1 8 0 \* の同じ回転位置に設けて外内コース

(9a)(9b)を途中から高低度を有する上下に分散させ、これに相応して単一の支持ドラム(12)に二組の外内型(13)(14)を上下高低差かあり、且つ遅退が方向にずらして動心に陥った一線上に配し、順次等間隔をおいて収数を立体的二朔に装備して成り、是也の回送込み続(4)(6a) 回転による推し部(10a)(10b) への到途が時間差のない同時であると共に、進一支持ドラム(12)によるシンブル豊成部(11)により受送り部(4)との理例タイミングが簡易に得られる点で効果かある。

(10%) を進過後、先端将持部(?)(7%) が上昇する

また、図面を書略したか、長規の選込み酸(6) (6a)を水平遺接状に並べて一組にして順次回転職 (5)に放射状に接着することにより、焼穀部(1) の受放し漆部(1a)において健かな時間差はあるも のの略同時に回転して遊歌すことができる。この 場合の選込み頭(6)(6a) の先端上界機様は各簡毎 に作動させるよう回転額(5) 内に接着する。

次にシュガーコーンカップの放形方法の実施係 を乗る図を用いて説明すると、移動方法に対して 後一様状に同時に焼き上げられた比較的多量の数

分を食んだ食物乳状材料から成る二枚の熱い果ら かい景板(21)(21)を上下平行に位置して水平国伝 する長短送込み酸(8)(8k) の先紹押持部(7)(7a) で同時に押支して受取り、透癒しプロア(8) 上の 外内コース(8a)(8b)をスケッパー部({0)から各々 の渡し部(!0a)(!0b)へ並忠冷動させて、自転する 各農政部(11)(11e) の外型(13)に挿入口(13a) を 過して遊込み、外契(13)では内側に進出して嵌合 回転している内型(14)の回転力で変症(21)を外型 (13)の内駄に添って併円離形に巻成し、自転する 支持ドラム(12)の移動に伴ってシャフト(15)か後 退して内型(14)が外型(13)から扱け出て円数(14) 上に冠載した状態で引出されたシュガーコーンカ ってを振動車には別に設けたしこと移し部材など で順次内型(14)から彼を落してストッカーに収納 主るもので、隣時に提合上げた提数の表部(21) (21)を一作動で開発に巻成忠(11)(Ha) に選込ん で選載を整成して成形する方法を特徴とする。常 10個に示すように交送り部(4)の意識しフロア (9) のスケッパー類(10)ですくった<u>柔収(21)が</u>機

### 符周平4-169146(5)

整切(2) の品版(2a)上に少し扱っている状態で送込み続(6) の即時部(7) で押収するようタイミングもとることにより、押文の際に発伝(21)の向きが妄りに後り変わることかないので、コーンカップロ、様をフラット (平坦) に巻成する上で効果がある。

上記銭施例では、換製部(1) において移動方向に対して待列した二銭(二枚)一組の模型(3)(3)について説明したが、三級(三位)一組、それ以上の複数に裁列して設けることも可能で、これに相応して受通り部(4) の造込み號(8)(8a) を数種の長週に形成し、数差の巻畝部(11)により、周時に受送り、巻成することもできる。

(連切の効果)

この発明のシュガーコーンカップの成形装数は、 上記構成から提型部において影励方向に対し僕一 維上に複数の焼腿を設けたことで同時に複数枚の 異個を焼き上げると共に、水平圏転する昼さを異 にした一個の送込み銃を順次装載することにより、 横一級上に焼き上げられた熱い気らかい状態の複

上の作動時を示す拡大平面図、第3回は関上受活り部の正面図、第4回は倒上を取都の正面図、第 5回は多部の遊動機構を示す平面図、第6回は成 影弦度の他の設施例を示す異都の平面図、第7回 は同上A-A終からの断面図、第3回は同上を放 部気部の側面図、第3回は同上の正面図、第10 回はこの発明を実施せる取形袋蓋および軟形方法 の模型部と受送り締との接続部における受流し作 動を示す正面図である。

(1) · 烷 胶 菸

(4) … 埃里根

(20)… 提板

(26)… 胸閉板

(3)(3a) …焼型

(4) …受送り部

(5) … 四 転 箱

(6)(6a) … 総込み院

(7)(7a) …押提部

(8)(8a) … 昇支ガイド

(8) … 送出しフロア

(6(109) \*\*\* # 2 2 4 }

(86)…内側コース

(9g)…外到コース (11)(11g) … 各成部

(12)… 交待ドラム

(12a) … 支軸

(13)…外数

(14)…内堑

(13a) … 婦入口

(15)…シャフト

(16)…材料供給部

(21)… 濟飯

また、成形方法では、挽鼠部で比較的競分を多く含んだ合紹乳は材料から彼る選及の素板を描一線上に並べて焼き上げ、歯型半径の異なる長症の患込み競を同軸上で水平回転させる受送り手段により、接一類状に並列した熱い柔らかい状態の表板を同時に並走する状態でスムースに光動きせて必成手段に順次送込んで何円総形容器に登成するため、一作動で複数のシュガーコーンカップを一挙に成形することができる。

蚊の栽植を遊成部へ同時に円滑に造起して複数値

の利用語形容器に包成する一作動作数成形の登録

従って、シュガーコーンカップの成彰効率が良くなって大量製産に大いに役立ち、淋に小さいコーンカップ成形では大量成形の効果は差しく、シュガーコーンカップのコストグウンを確実にする 等の効果を奏する。

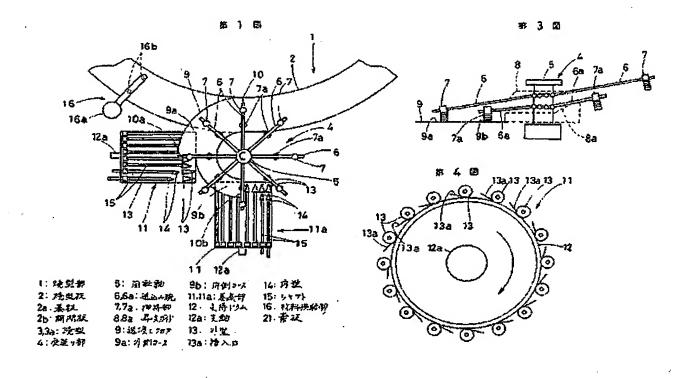
4. 設面の飲用な説明

必然を実理した。

第1回はこの発明を実属するシュガーコーンカップの成形袋機の要認を示す平額図、第2段は図

BEST AVAILABLE COPY

### 特期平4-169146(8)



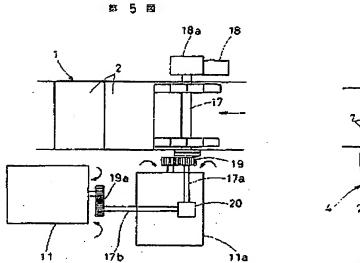
# 2 3 2a 2b 3a 2 9a 9 10 1a 1 3 2a 2b 2 3 2b 3a 2 2a 21 7 6 21 7 6 21 7 6 6 6a 10a 7a 13a 12 7a 5 4 11a 10b 75

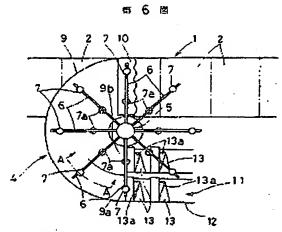
BEST AVAILABLE COPY

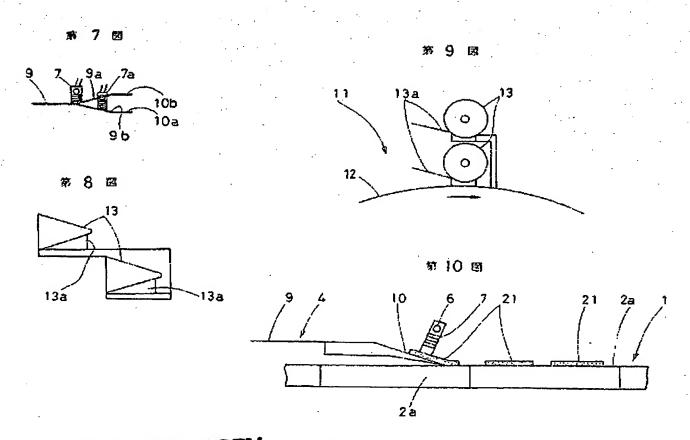
第 2 図

-260-

## 钟明平4-169146 (7)







BEST AVAILABLE COPY

-261-